

# 日商簿記検定 2 級講座

## 工業簿記

【第 1 2 回】

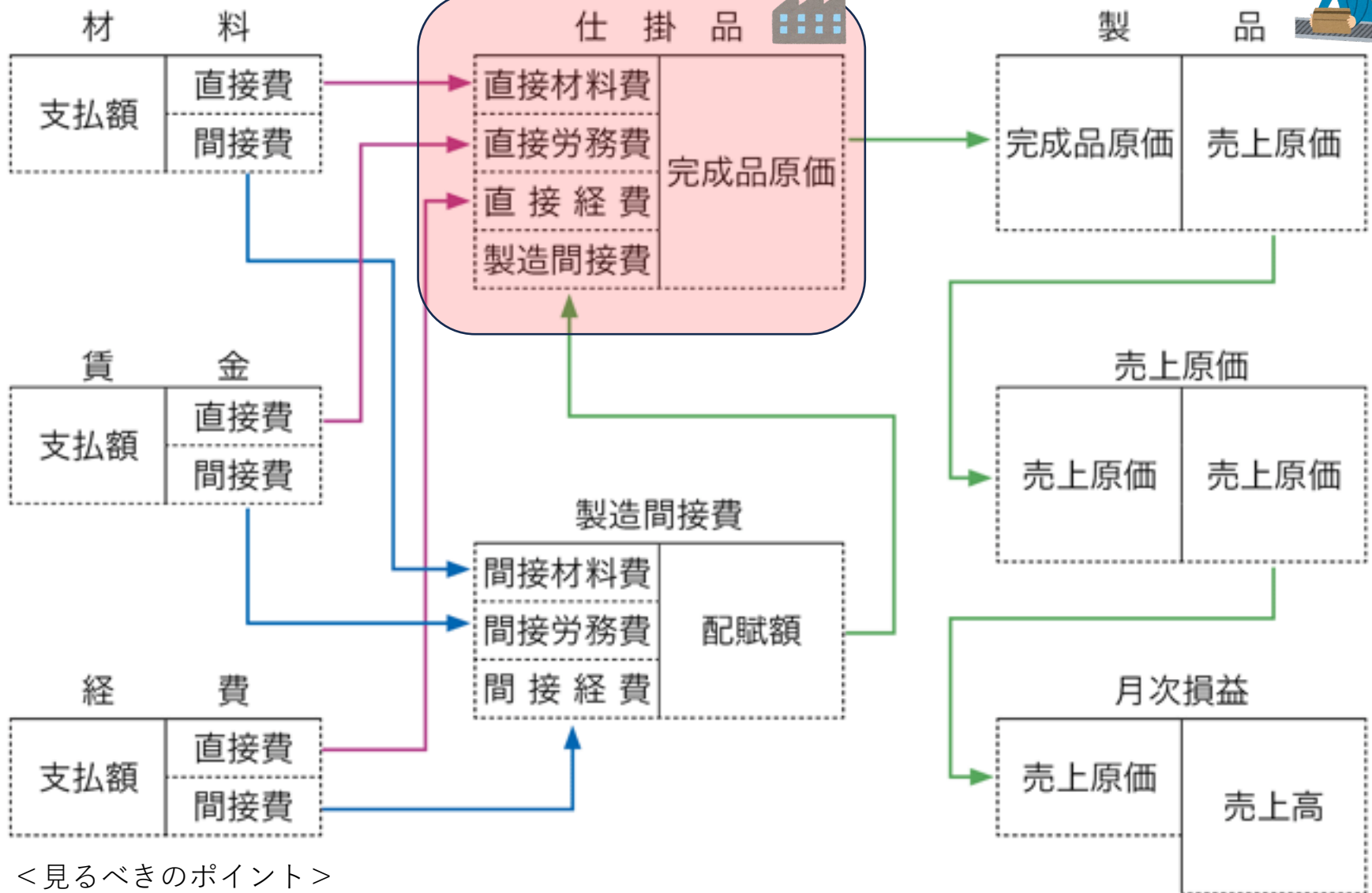
### 総合原価計算Ⅱ

# 第12回講義の内容

テーマ13	総合原価計算Ⅱ	143ページ
テーマ14	総合原価計算Ⅲ	154ページ



「勘定連絡図」(P63)を確認してください。

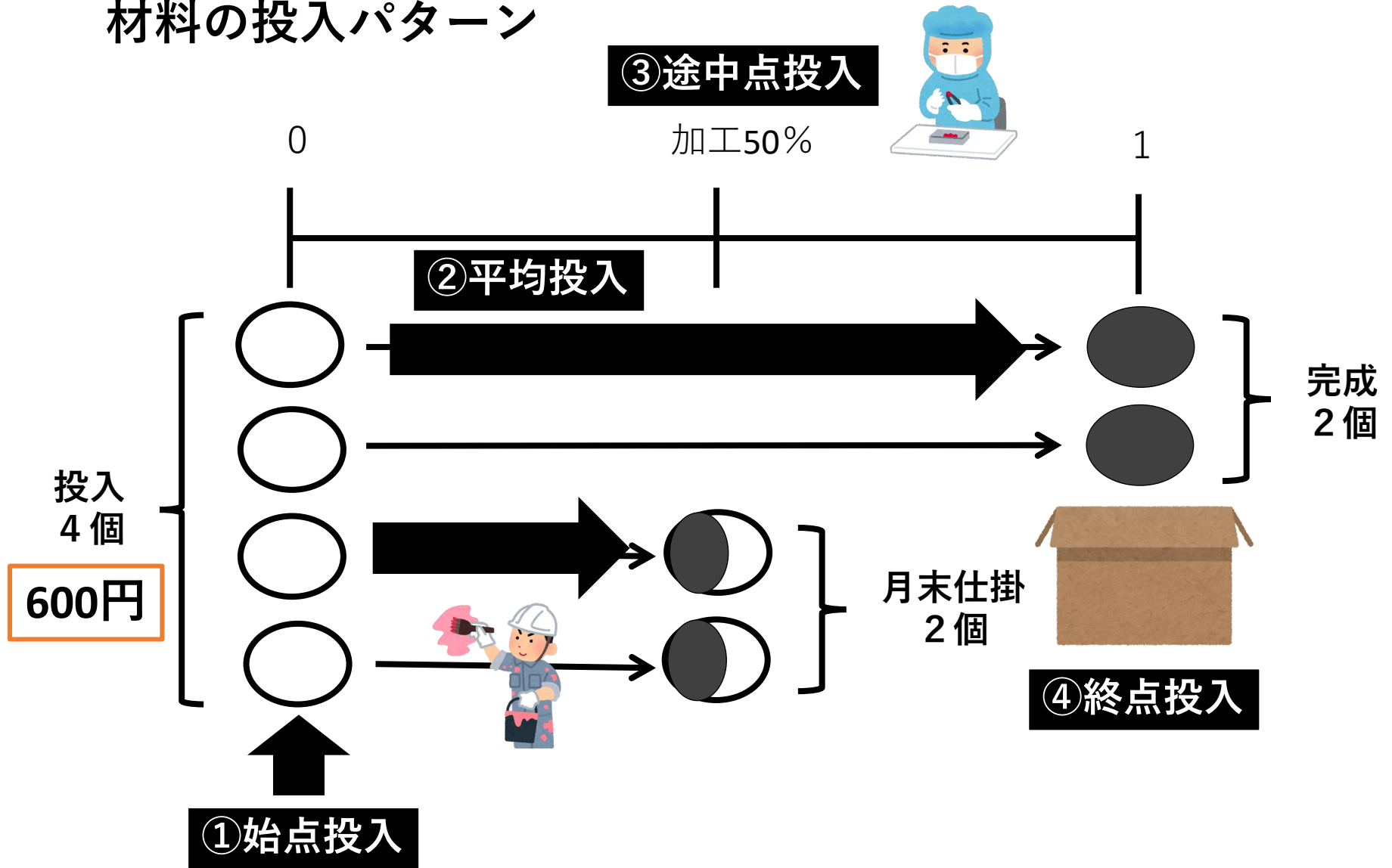


<見るべきのポイント>

- ①直接費と間接費で行き先が異なる
- ②間接費は製造間接費勘定を經由して配賦される。

## 2 直接材料の投入方法 (P143)

### 材料の投入パターン





< 設例13-3 > 材料の追加投入 (P144)

当社はカラーボールを大量生産している。下記資料により、**平均法によって**月末仕掛品原価と完成品原価を求めなさい。

(資料)



1. 生産データ

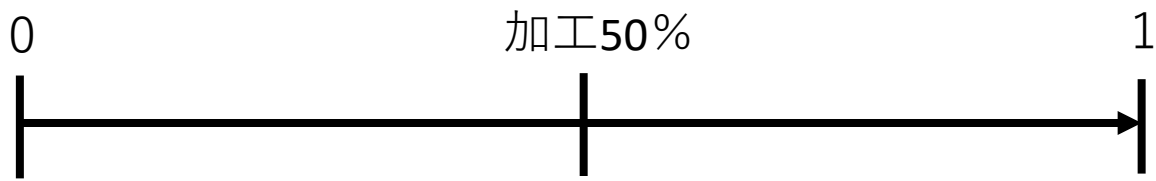
月初仕掛品	50個	(0.2)
当月投入	75個	
合計	125個	
月末仕掛品	25個	(0.8)
完成品	100個	

2. 原価データ

	月初仕掛品	当月製造費用	材料投入の方法
A直接材料費	5,340円	8,160円	工程の始点で投入
B直接材料費	540円	7,260円	工程を通じて平均的に投入
C直接材料費	0円	8,000円	工程の50%地点で投入
D直接材料費	0円	3,300円	工程の終点で投入
加工費	1,080円	14,520円	

( ) 内の数値は「加工進捗度」である。

1. 解き方～加工進捗度の図を描いて材料の投入状況を把握する。



2. 計算方法（BOX図を使って各種材料ごとに考える）

※ どうしてこのように計算するのか？  
その理由も書き出してください。

(1) 始点投入のパターン

仕掛品－A直接材料費

月初	個 円	完成	個 円
当月	個 円		
		月末	個 円

仕掛品－加工費

月初	個 円	完成	個 円
当月	個 円		
		月末	個 円

(2) 平均投入のパターン

仕掛品－B直接材料費

月初	個 円	完成	個 円
当月	個 円		
		月末	個 円

(3) 途中点（50%地点）投入のパターン

仕掛品－C直接材料費

月初	個 円	完成	個 円
当月	個 円		
		月末	個 円

#### (4) 終点投入のパターン

##### 仕掛品 - D直接材料費

月初	個 円	完成	個 円
当月	個 円	月末	個 円

#### 3. 各種の原価計算

月末仕掛品原価	円
完成品原価	円
完成品単位原価	円

#### 4. 勘定記入～(1) 各材料費を記入する場合の仕掛品勘定

##### 仕 掛 品

前月繰越 ( )	[製 品] ( )
[A直接材料費] ( )	[次月繰越] ( )
[B直接材料費] ( )	
[C直接材料費] ( )	
[D直接材料費] ( )	
[加工費] ( )	
<u>( )</u>	<u>( )</u>

#### (2) 勘定記入～材料費をまとめて記入する場合の仕掛品勘定

##### 仕 掛 品

前月繰越	[製 品] ( )
[材 料] ( )	[次月繰越] ( )
[加 工 費] ( )	
<u>( )</u>	<u>( )</u>

## 最強の学習方法～自分で自分に説明する

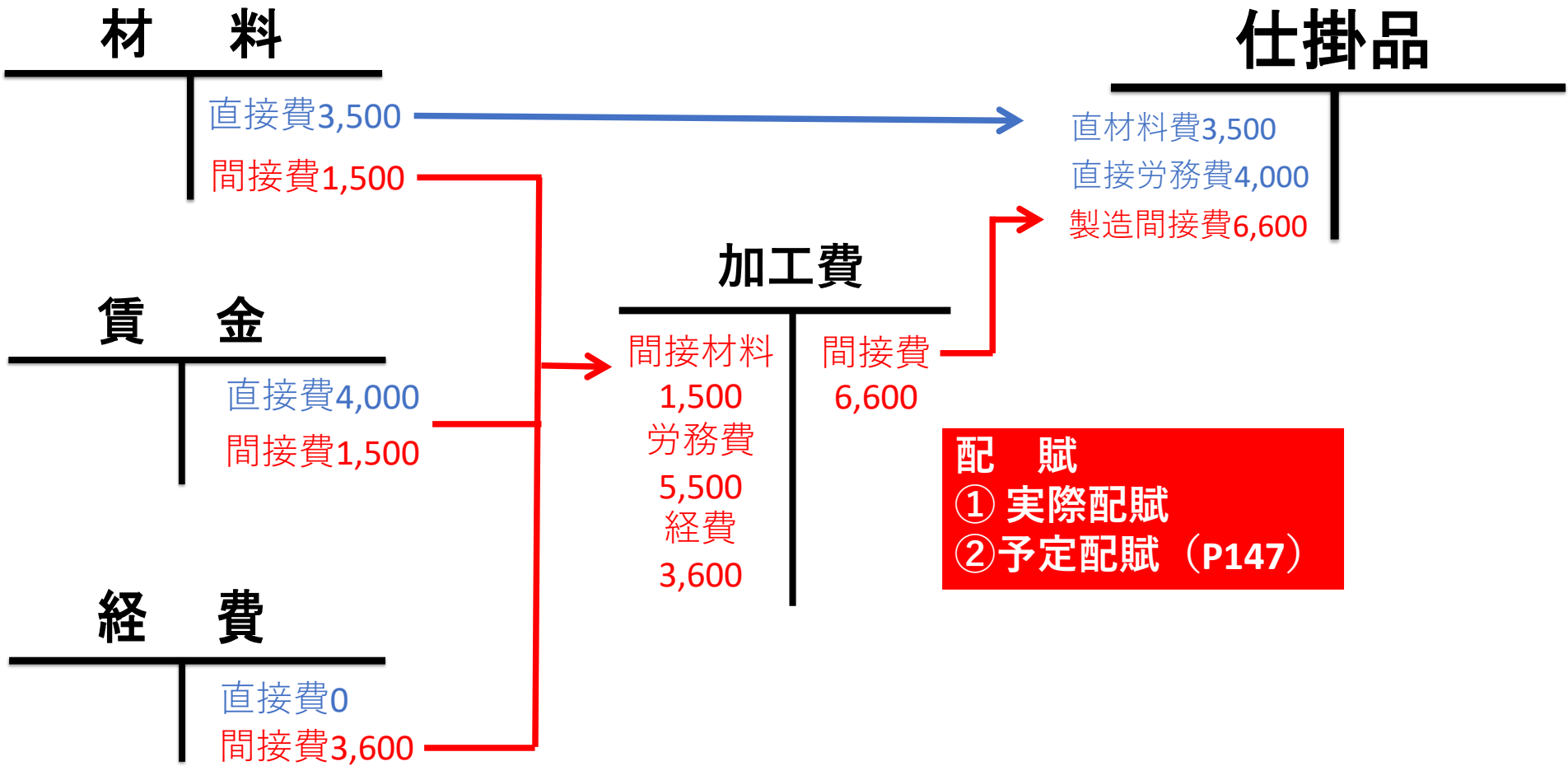
P143の材料の投入方法について、自分で解説を作ってください。

1. 材料の投入方法におけるパターンについて
2. 材料の「始点」投入の計算方法について
3. 材料の「平均」投入と「途中点」投入の計算方法について
4. 材料の「終点」投入の計算方法について



### 3 加工費の予定配賦 (P147)

【単純総合原価計算の勘定連絡図】 P129



## <設例13-4> 加工費の予定配賦 (P148)

当社カラーボールを大量生産している。下記資料により、平均法により、仕掛品勘定とか加工費勘定を作成しなさい。なお、**加工費は直接作業時間を配賦基準として予定配賦**している。

(資料)

### 1. 生産データ

月初仕掛品	50個	(0.2)
当月投入	75個	
合計	125個	
月末仕掛品	25個	(0.8)
完成品	100個	

### 2. 原価データ

	直接材料費	加工費
月初仕掛品	5,340円	1,060円
当月投入	8,160円	?円

なお、材料はすべて工程の始点で投入している。  
( )内の数値は「加工進捗度」である。

### 3. 予算データ (年間ベース)

加工費の年間予定額：180,000円 予定直接作業時間 (年間) 18,000時間

### 4. 実績データ (月間ベース)

加工費の当月実際発生額14,520円 当月実際直接作業時間 (月間) 1,430時間

## 1. 原価計算 (BOX図を使って考える)

仕掛品－直接材料費

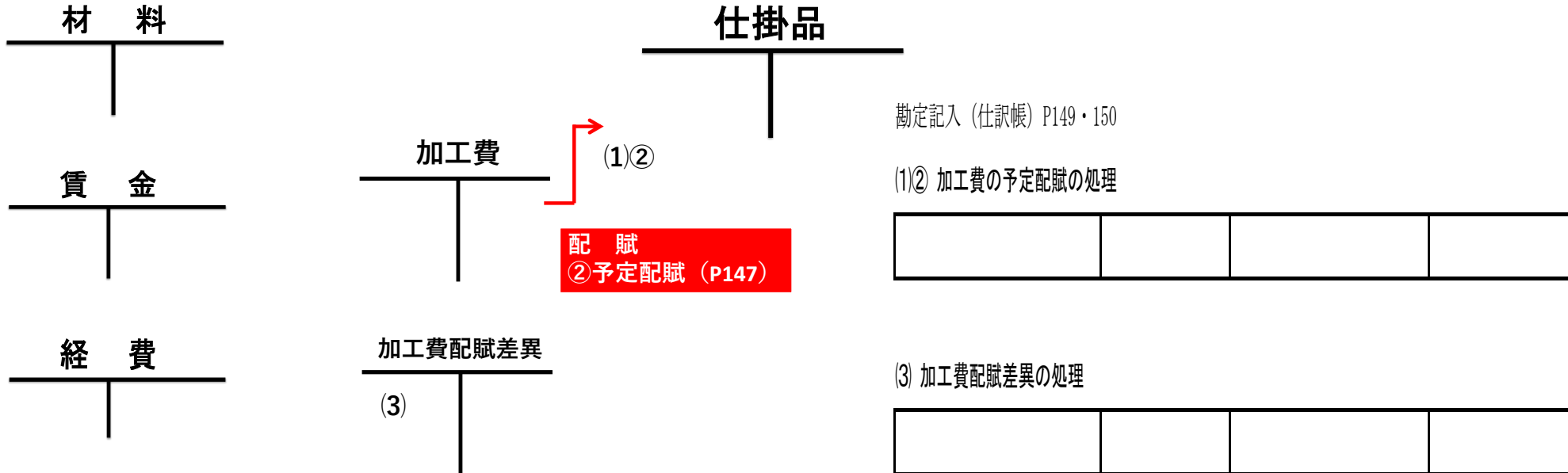
月初	個 円	完成	個 円
当月	個 円		
		月末	個 円

仕掛品－加工費

月初	個 円	完成	個 円
当月	個 円		
		月末	個 円

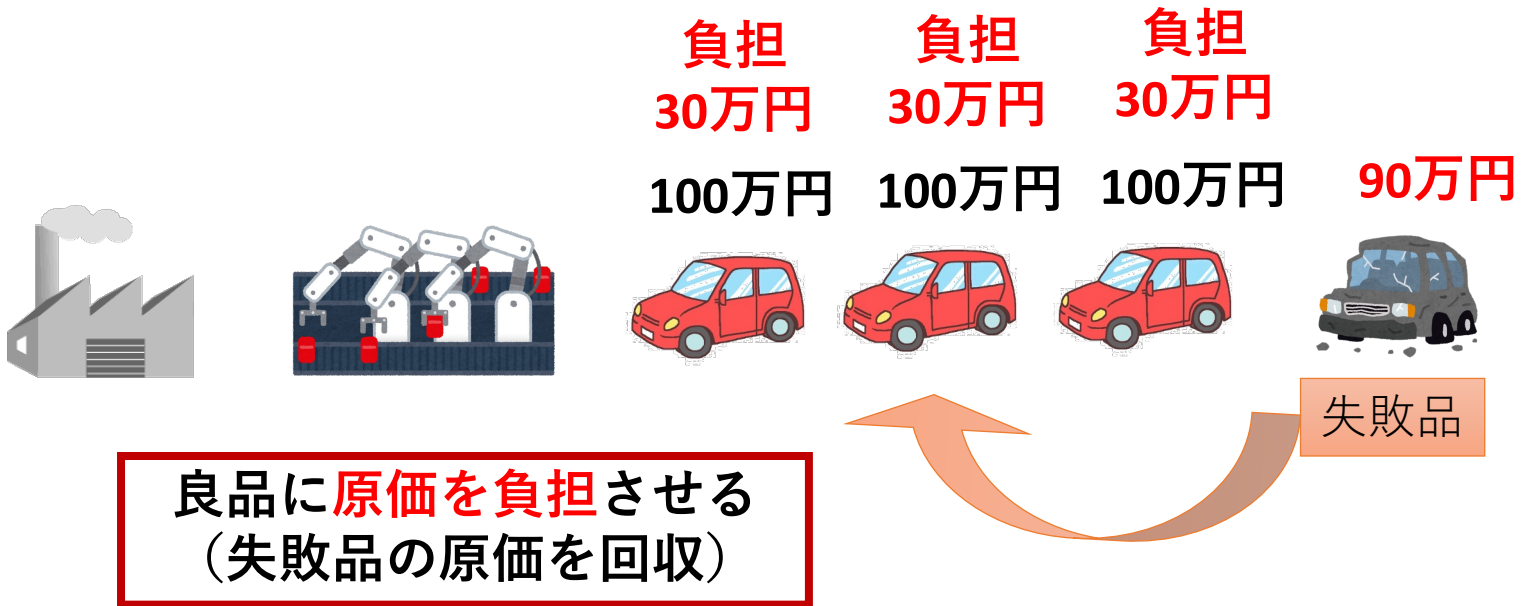
## 2. 勘定記入 (簿記を使っての記録)

【単純総合原価計算の勘定連絡図】 P129



# 1 仕損 (P154)

## 2. 正常仕損の負担計算の必要性



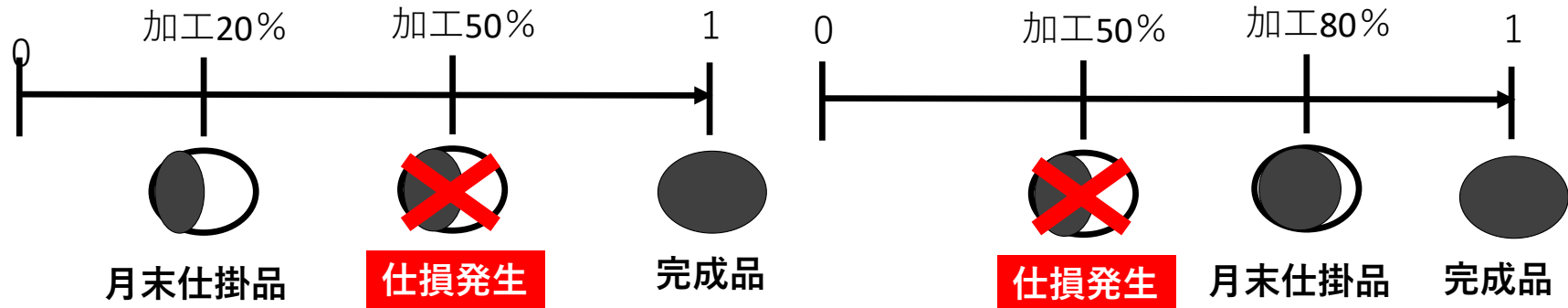
## 2 正常仕損の処理 (P155)



# どのパターンなのかをどのように判断するのか？→どの地点で発生したかにより判断

(1) 完成品のみ負担→月末仕掛品は仕損発生点を通過していないので

(2) 両者負担→月末仕掛品は仕損発生点を通過している



<設例14-1> 正常仕損完成品のみ負担 (P156)

当社はアルミを材料とし、これを裁断、プレス、組み立てることによりアルミ椅子を大量生産している。プレス（型抜き）は**加工進捗度50%地点で行われる**が、その際に生産技術上の問題で**一部、仕損が発生する**。下記資料により、月末仕掛品原価と完成品原価を求めなさい。

(資料)

2. 原価データ

1. 生産データ

月初仕掛品	0脚
当月投入	10脚
合計	10脚
<b>仕 損</b>	<b>1脚</b>
月末仕掛品	3脚
完 成 品	6脚

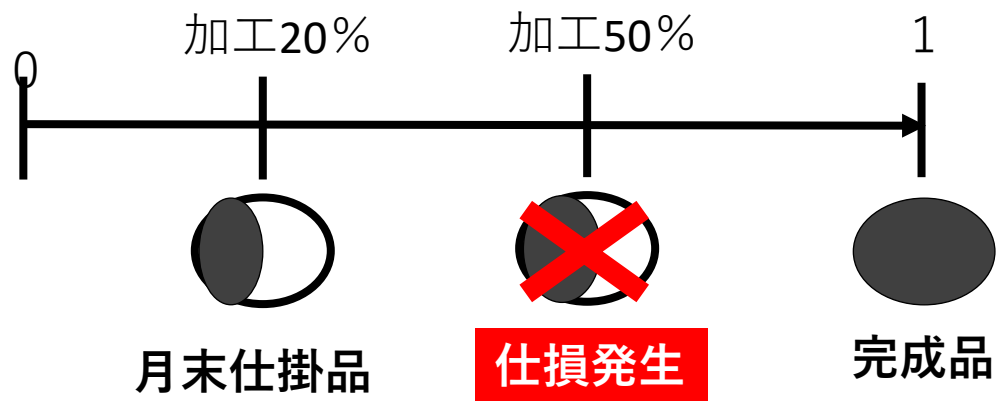
(20%)

	直接材料費	加工費
月初仕掛品	0円	0円
当月投入	900円	0円

注1：材料はすべて工程の始点で投入している。  
( )内の数値は「加工進捗度」である。

注2：加工進捗度50%地点で仕損が発生している。  
これは通常生じるものであり、仕損品の評価額（業者への売却価値）はないものと判断された。

1. 加工進捗度の図を書いて負担関係を把握



2. BOXを書いて配分計算する

仕掛品 - 直接材料費

月初	脚円	完成	脚円
当月	脚円	<b>正常仕損</b>	<b>1脚</b>
		月末	脚円

<設例14-2> 正常仕損両者負担 (P158)

下記の月末仕掛品の進捗度が80%であること以外は、「設例14-1」と同じ

月初仕掛品	0脚
当月投入	10脚
合計	10脚
<b>仕損</b>	<b>1脚</b>
月末仕掛品	3脚
完成品	6脚

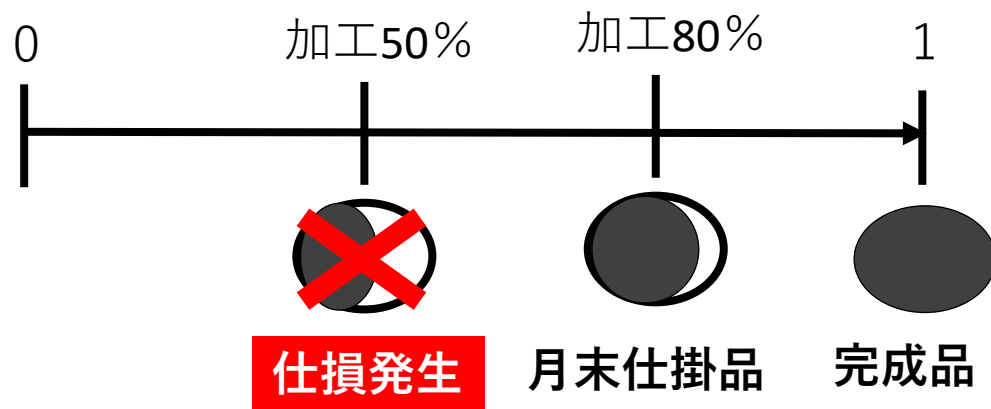
(80%)

原価



両者負担の計算は「祭りの神輿」をイメージして考えてみてください。

## 1. 加工進捗度の図を書いて負担関係を把握



## 2. BOXを書いて配分計算する

仕掛品 - 直接材料費

月初	脚円	完成	脚円
当月	脚円	<b>正常仕損</b>	<b>1脚</b>
		月末	脚円

**最強の学習方法～自分で自分に説明する**

P154～正常仕損の負担計算について、自分で解説を作ってください。

### 1. 負担計算のパターンについて

- (1) 完成品のみ負担する場合、
- (2) 両者負担の場合の計算方法について